

履修コード/科目名称	- / スペイン語 (海外演習)		
開講年度	2026年	開講曜日・時限	-
単位数	2		
担当教員氏名(カナ)	-		

授業概要	<p>本演習は、本学の海外協定校であるアルカラ大学(スペイン)における短期語学セミナーでのスペイン語演習である。滞在期間中は現地で生活をしながら、アルカラ大学において、平日の日中スペイン語クラスを受講する。また、スペイン語学習に留まらず、3週間の滞在期間中にはアクティビティプログラム(無料・有料)にも参加することが可能である。なお、この演習は、外国語の選択科目として単位認定がなされる。</p>
到達目標(ねらい)	<p>アルカラ大学での語学学習に加えて、現地での生活体験、アクティビティプログラムへの参加を通じてスペインの社会や文化への理解と実践的なコミュニケーション能力を高めることが目標である。</p>
授業スケジュール	<p>春休み期間中の約3週間を予定している。 大学での授業は月～金の1日約4時間を予定しているが、変更になる場合があるため、詳細は国際センター事務室発行の語学セミナー要綱を参照のこと。</p>
準備学習	<p>スペイン語の基礎を身につけておくこと</p>
履修上の留意点等	<p>本演習を受講する学生は、スペイン語を学内又は学外で現在学んでいる、あるいは学んだ経験があることを要件とし、国際センターが募集する「短期語学セミナー」に参加し、学習を修める必要がある。 本演習(スペイン語セミナー)の受講希望者は、9～10月に行われる「春季語学セミナー説明会」に参加し、国際センターへ所定の期日までに申し込みを行うこと。なお、参加者は選考によって決定する。詳細については、上記説明会にて説明を行う。 なお、4年次生は春季開催の語学セミナーに参加することはできるが、本演習による単位認定は行われない。</p>
成績評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・駒澤大学における諸手続きを遅滞なく行うこと。 ・セミナー参加前に「演習計画書」を、セミナー参加後に「演習報告書」を不足なく記入し、提出すること。 ・セミナー実施校より提供される成績表の内容。 <p>上記内容を総合的に勘案し、本演習の単位認定可否を判断する。 なお、本演習は当年度後期の外国語選択科目として単位認定となる(GMS学部、医療健康科学部、大学院生を除く)。</p>
教科書/テキスト	<p>開講時に指示する</p>
参考書	
学生による授業アンケート結果等による授業内容・方法の改善について	<p>授業アンケート対象外科目</p>
関連リンク	<p>https://www.komazawa-u.ac.jp/campuslife/international/short-term-language-seminar.html</p>